

# 観光立国の実現は地方(地域)から

## 2015年 新春特別インタビュー

# 「おもてなしは感動させることです」

## 華道家 假屋崎省吾さん



かりやざき・しょうご  
假屋崎省吾 花・ブーケ教室主宰。美輪明宏さんから「美をつむぎだす手を持つ人」と評される。日仏交流150周年フランス広報大使、オランダ チューリップ大使を務め、花と建造物のコラボレートとなる個展「歴史的建造物に挑む。シリーズを開催。海外では、フランス・パリ「プティ・パレ宮殿」やヴァンセンヌの森「パリ花公園」で個展を開催するなど国際的にも高い評価を得ている。着物やガラスのデザインおよびプロデュース等にも取り組み、華道歴30周年を迎え、ますます活動の場を広げている

「努力の積み重ねですね。『そう』朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 假屋崎さんが考えるおもてなしの心とは。  
「まず人です。国内外いろいろなところに行きますが、人間と人間の出会いがおもてなしにつながっていくと思います。昨年10月に目黒黒塚園(東京都目黒区)で15年間続けています恒例の展覧会を開きました。期間中何日かは出張やテレビの仕事で会場を不在にしています。時間まで詰めているんです。するとお客さんが「假屋崎さんがいる！」と声をかけてくださるんです。その方が感激してまた別のお客さまを連れてリピーターとして来られます。それが嬉しいんです。  
過去には寂しそうな憂いを持ったお嬢さまが、私に会えたと言っていて突然泣き出してしまったこともありました。あまりにも美しいもの(作品)を見た感動ですね。次の年には男の子と来たわけです。『やっと出会えました』って。次の年には『結婚を決めました』。そしてその次の年には『お腹が大きくなりました』。またその次の年には『赤ちゃんが産まれました』。そしてその赤ちゃんと一緒に来場されたこともありました。  
お年をめた90歳近い方が、『今

「伝統と革新」  
本物志向で妥協を許さず  
— 日本を世界にアピールしていくにはどうしたらいいですか。  
「日本が持っているものは、日本が

「努力の積み重ねですね。『そう』朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

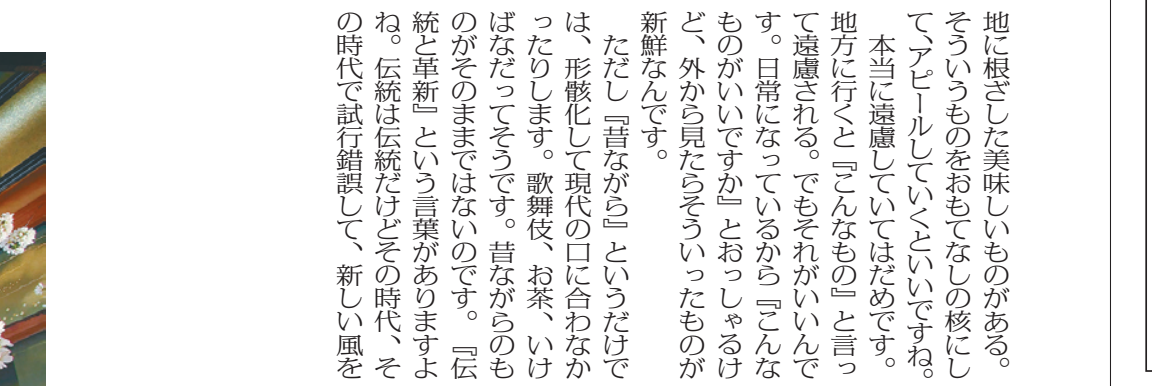
「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人



IKEBANA Créations Contemporaines in フランス・パリ  
ヴァンセンヌの森「パリ花公園」

「お客さまの思いを上回るおもてなし」  
— 年を雅叙園の100段階を登れるかなと思ってきました。また来年も来ます。って。その方は90歳になっても来ようと思っています。そうやって来年も来ようと思ってもらえるのは、私がおもてなしの心で、お客さまと接しているからだと思います。  
— 一つ一つの出会いを大切にされているんですね。  
「まず大切なのは人への出会い。そして次に大切なのは物。物とは私の場合花をいける、作品を作ることです。作品を展示する建物の雰囲気も大切。それとサービスです。それが一つでも欠けるとマイナス要因になります。国内でも、海外でもお客さまの立場になったときに、100%でも足りないくらいです。200%、300%、これでもか、これでもかと相手の気持ちになっておもてなします。お客さまはどんなことを思っているかな、どんなことを欲しているかな、よく考え、それを上回るほどの提供をしないといけない。そうして成功すればおもてなしがうまくいったことになりません」  
— 努力の積み重ねですね。  
「そう」朝夕にはいきません。失敗ももちろんあります。1000人



京都市指定有形文化財・長楽館 特別企画「假屋崎省吾の世界」

週刊 観光経済新聞  
宿泊・旅行業 運輸 自治体 (観光全般)  
日本専門新聞協会加盟紙  
国土交通省交通運輸記者会所属  
東京都台東区池之端2-7-17  
井門池之端ビル 110-0008  
株式会社 観光経済新聞社  
電話 03(3827)9800(代)  
FAX 03(3827)9730  
関西支社  
大阪市北区天満2-1-20  
天満松茂ビル 530-0043  
電話 06(6354)6160・6290  
FAX 06(6354)6292  
北海道支社  
札幌市東区北17条東15丁目  
4の20の707 千065-0017  
電話 011(207)3777  
FAX 050(3488)4375  
東北支社  
山形市緑町4-1-4-57  
電話 023(687)0702  
FAX 023(687)0665  
九州支社  
福岡市博多区博多駅前4-33-11  
朝日プラザ302 910-0011  
電話 092(477)5711  
FAX 092(477)5711  
購読料年間11,340円(税送料込)  
(税抜10,500円)  
振替口座 00140-2-86888番  
Email info@kankokeizai.com

観光経済新聞 電子版  
PC版  
スマートフォン版 (iPhone/iPad, Android)  
2010年1月1日号以降のバックナンバーは過去記事が全て読めます。

新年第2号  
◎主な内容  
☆3面 針谷・日本旅館協会会長、佐藤・全旅連会長対談  
☆6、7面 O.T.A.4社座談会  
☆10、11面 N.T.A.支部長の15年業界予測  
☆14、16面 旅館若女将座談会  
☆22、25面 業界発展に寄与する企業のプロフィール

JAPAN SPECIALIZED NEWSPAPERS ASSOCIATION  
あらゆる産業分野から厳選された専門新聞・通信社が加盟  
読者総数 1,200万人  
公益社団法人日本専門新聞協会  
平成24年4月1日、公益社団法人になりました。  
〒105-0001  
東京都港区虎ノ門1-2-12 第2興業ビル  
TEL03-3597-8881 FAX03-3508-8888  
www.senmonshinbun.or.jp/

好評販売中!!  
出張先・外出先からいつでもどこでも  
らく通 アシスト (Webブラウザ)  
在庫調整、料金調整専用  
どこでも在庫・料金調整が出来て更に便利に!  
簡単操作の予約サイトコントローラ  
らく通 +PLUS  
ネット対応で複雑化する毎日の予約管理も簡単操作で一元管理! 便利な新機能オプションも充実、信頼と万全のサポートが安心のらく通におまかせください。  
ホテル旅館さまの施設、業態に合わせて豊富なラインナップから最適な製品をお選びいただけます。万全のサポートを含めて、一切の追加料金がない安心価格。さらに、新機能オプションも加わった「らく通」におまかせください。  
※電話(インターネット)通信料は別途、必要です。  
※いずれのらく通も初期費用100,000円が必要です。表示価格はすべて税別となっております。  
まずはお電話を、042-573-6420  
www.raku-2.jp (平日10:00~17:00)  
JR 鉄道情報システム株式会社 〒151-8534 東京都渋谷区代々木2-2-2 メール info@raku-2.jp



# 「おもてなしは感動させることです」

## 華道家 假屋崎省吾さん

(1面から続く)



「小さな頃から園芸が好きで、大学生の頃、自分が育てた花で部屋を彩れるという芸術を知って、いても立ってもいられずいけばな教室に入門しました」と語る假屋崎さん

「好きなものには経済効果につながるわけです。お客さまは喜んでくれるし、おもてなしをした分だけお金を落としてくださいます。おもてなしは日本の経済効果につながっていきます。もっともっと文化的なものに興味を持ってもらい、惜しまずお財布のひもを緩やかにして、経済効果に貢献していただきたいと思っています」

「メリハリを効かせるといいですね。例えばロビーなどは大きめにドーンと飾る。入ってすぐ度肝を抜くように。対してお部屋にはさらさらっと。手入れが大変ですけど、お花があるかどうかで全然違うんです。手を掛けて自分のためにしつらえがちゃんとあって、もてなしも

「国内では長崎県の五島列島です。先日ツバキ大使に任命されて行ってまいりました。船で五島に向かいまして、『假屋崎先生歓迎』って書かれた垂れ幕を持って島の人が迎えてくれました。デモンストレーションを行う会場にはお客さんが入りきれなくて、別室でテレビのモニターで見ただけの流木を使ってオブジェを作り、舞台いっぱい飾りました。普段燃やしてしまうような素材をよ



東京都指定有形文化財「百段階段」特別企画 目黒雅叙園14th 「華道家 假屋崎省吾の世界—百花絢爛—」

### 「花文化」は経済効果につながる

「地方都市でも展覧会を数多く行われていますね。」

「さまざまな都市で展覧会をやっています。先ほどの目黒雅叙園には5万5千人が来場されました。周辺のカフェやレストラン、お買い物するところやタクシーはみんな潤います。宿泊も増えるし、素敵な雅叙園で結婚式をしたくなる人もいます。よう。目黒のいろんな商店街がみんな大喜びして下さいます。これだけの経済効果がこの地方都市で展覧会を開いてもあるんです。」

「花文化」というものは経済効果につながるわけです。お客さまは喜んでくれるし、おもてなしをした分だけお金を落としてくださいます。おもてなしは日本の経済効果につながっていきます。もっともっと文化的なものに興味を持ってもらい、惜しまずお財布のひもを緩やかにして、経済効果に貢献していただきたいと思っています」

「地域活性化と少子化対策をテーマにした「恋人の聖地プロジェクト」の選定委員としても活躍です。「恋人の聖地」として選ばれたところはとても風光明媚なところばかりです。恋人の聖地で出会って、恋愛をして結婚される方がどんどん増えてきています。恋人の聖地をきっかけに少子化問題、地方活性化に貢献していければ。地方によく行くんですが、大型ショッピングモールができるから、商店街がシャッター通りになっちゃう。若い人は都会に行っ

「外国の方は華道をどう見ているか。『すごく喜んでくれます。こういう表現の仕方があるんだと。外国では量をどさどさ飾ります。枝一本にお花が一輪のような、少ない飾りでも緊張感のある飾り方、建物に合わせたいけ方に興味を持たれます。お花も文化の違いがもちろんあります。日本独自のいけばなという、伝統文化、オリジナリティーを海外の方は皆さんすごく新鮮に、なおかつ興味を持って、心温かく見て下さる。そしてリスペクトして下さい。とてもうれしいことです」

「最後に思い出に残っている旅を教えてください。」

「国内では長崎県の五島列島です。先日ツバキ大使に任命されて行ってまいりました。船で五島に向かいまして、『假屋崎先生歓迎』って書かれた垂れ幕を持って島の人が迎えてくれました。デモンストレーションを行う会場にはお客さんが入りきれなくて、別室でテレビのモニターで見ただけの流木を使ってオブジェを作り、舞台いっぱい飾りました。普段燃やしてしまうような素材をよ

「でも東京オリンピックがいい機会になると思います。徐々におもてなしをして活性化してほしい。また、コミュニケーションを取るためには日本語だけじゃだめですよ。英語は

基本中の基本、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語でもいい。日本は語学が遅れています。国内のお客さまをおもてなしするには、言葉

動があるわけですね。最後に港でまた来てねって見送って下さった、とても心の美しい人たち。迎えて下さる気持ち、滞在中のおもてなし、最後の最後まで、また来てねって見送られて涙が出てくるくらいうれしかったです。」

「たです。1泊2日だったけれどまたうかがいたいです。おもてなしは感動させることです。ね。お花もそうです。真心が大切です」

### おもてなしは真心が大切です